

令和2年度職業訓練指導員講習案内(48H講習)

この講習は、職業能力開発促進法に基づいた厚生労働大臣の指定講習です。

この講習を良好な成績で修了した方に対し、静岡県職業能力開発協会長が「修了証書」を交付します。

後日、「修了証書を添えて」静岡県へ「職業訓練指導員免許」を申請することにより静岡県知事から「職業訓練指導員免許証」が交付されます。

1 講習日・会場及び受付期間

講習日	会場	定員	受付期間
10月5日(月)、6日(火)、8日(木)、 9日(金)、13日(火)、14日(水)、 15日(木) ※集合時間は8時45分です。 終了時間は日によって違います。	静岡市清水区楠 160 県立清水技術専門学校 別館 C201	40人	7月1日(水)～8月7日(金) 土日祝を除く 9:00～17:00 ※定員になり次第申込を 締め切ります。

2 講習科目及び時間数

講習科目	時間数	内 容
職業訓練原理	4時間	職業訓練の沿革、意義、目的、職業訓練の担当者等
教科指導法	16時間	訓練実施計画、指導の進め方、教材の活用等
労働安全衛生	3時間	安全管理、安全の確保、衛生管理、衛生と作業環境等
訓練生の心理	7時間	訓練生の心理、訓練生の特質の理解、技能の習得等
生活指導	6時間	生活指導の分野、生活指導の方法等
関係法規	4時間	職業能力開発促進法、職業安定関係法、労働基準関係法等
事例研究	6時間	作業分解、指導案作成、指導記録等の事例研究等
確認テスト	2時間	
計	48時間	

3 受講資格

番号	該 当 の 内 容	実務経験年数
1	免許職種に関し、技能検定1級または単一等級に合格した者(電子回路接続及びバルコニー施工を除く)	0年
2	大学において免許職種に関する学科を修了し卒業した者	2年
3	短期大学または高等専門学校(例えば、国立沼津高等専門学校等)において免許職種に関する学科を修了し卒業した者	4年
4	高等学校において免許職種に関する学科を修了し卒業した者	7年
5	免許職種に相当する応用課程の高度職業訓練に関し技能照査に合格した者	1年
6	免許職種に相当する専門課程の高度職業訓練(旧法の養成訓練)に関し技能照査に合格した者	3年
7	免許職種に関する専門課程の高度職業訓練(旧法の養成訓練)を修了した者	4年
8	免許職種に相当する普通課程の普通職業訓練(旧法の養成訓練)に関し技能照査に合格した者	6年
9	免許職種に関する普通課程の普通職業訓練(旧法の養成訓練)を修了した者	7年
10	免許職種に関する短期課程(旧法の職業転換訓練課程)の普通職業訓練(700時間以上)(旧法の能力開発再開発訓練)を修了した者	10年
11	免許職種に関する専修訓練課程の普通職業訓練(旧法の養成訓練)を修了した者	10年
12	外国の大学(短期は除く)において、免許職種に関する学科を修了した者	2年

※主な受講資格は上記のとおりです。ここに掲載されていない受講資格等については当協会にお問い合わせください。

※受講資格番号2、3、4にて申込みする方は関連学科履修状況証明書が必要となりますので、必ず事前に当協会までご連絡ください。

※以上の資格があっても、次のいずれかに該当する者は受講できません。

○成年被後見人又は被保佐人 ○禁固以上の刑に処せられた者

○職業訓練指導員免許の取り消しを受け、当該取り消しの日から2年を経過しない者

※この講習の全カリキュラム(48時間)を受講し、修了時の確認テストに合格しないと「修了証書」が交付されません。

4 受講料

16,500円(税込み、テキスト代を含む)

受講料は、受付期間内に振り込み、振込領収書のコピーを申込提出書類に同封してください。

振込先：静岡銀行 草薙支店 普通預金 019888 しずおかけんしよくぎょうのうりよくかいほつぎょうかい 静岡県職業能力開発協会

※振込手数料は、各自でご負担ください。

5 受講申し込みの手続き

(1) 受講申し込みの提出書類

受講資格の別	申込提出書類
① 1級技能士 単一等級技能士	申込書・技能検定合格証書の写し・振込領収書コピー
② 大学・短期大学 高等専門学校 高等学校卒業者	申込書・卒業証明書または証書の写し 履修単位証明書(または成績証明書)・実務経験証明書等 関連学科履修状況証明書(事前に当協会にご連絡ください) ・振込領収書コピー
③ 職業能力開発施設に おける職業訓練修了 者	① 申込書、卒業・修了証明書又は証書の写し、実務経験証明書等 ② 技能照査合格者は、技能照査合格証明書、又は証書の写し等 (ただし、職業能力開発短期大学校(職業訓練短期大学校)卒業者で 実務経験4年以上、職業能力開発校(職業訓練校)修了者で実務経験 7年以上の方は②の書類は必要ありません) ・振込領収書コピー

(2) 受講申し込みの注意事項

(イ) ポールパソを使用し楷書で記入してください。氏名は戸籍に届出(本名)の字体で書いてください。

(ロ) 婚姻などで、姓名が卒業証明書等と変わっている場合は戸籍抄本を添付してください。

(ハ) 申込書及び添付書等は必ず簡易書留にて提出してください。

(ニ) 受講票は、受講資格を審査のうえで本人に送付します。

(ホ) 受付は申し込み順に行います。(受付後、受講料は返金出来ませんのでご注意ください)

(ヘ) 定員になり次第申し込みを締め切りますので、その場合は受講料を全額返金いたします。

(ト) 複数の免許職種を申し込む場合、職種ごとに申込書を提出してください。

(3) 申込先及び問合せ先

〒424-0881 静岡市清水区楠 160 静岡県職業能力開発協会 事業課
TEL : 054-345-9377 FAX : 054-345-2397

〈講習会場〉

県立清水技術専門校 別館 C201

清水テクノカレッジ(愛称)

静岡市清水区楠160

交通

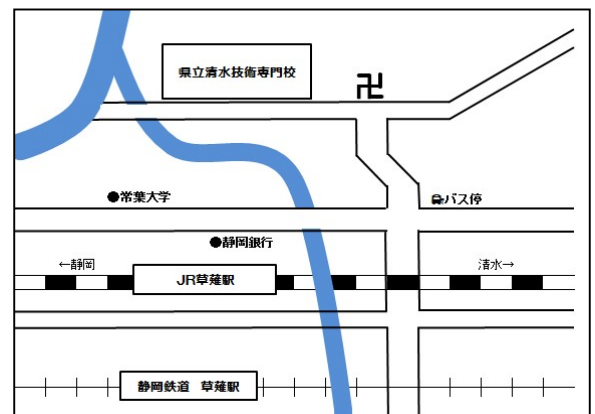
【JR東海道線】草薙(くさなぎ)駅から徒歩15分

【静岡鉄道】草薙(くさなぎ)駅から徒歩20分

【バス】

静岡ジャストライン三保静岡線有度(うど)局前バス停
から徒歩10分

※職業能力開発協会事務所は専門校内
別館になります。



※工事中の為駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください。

(二輪車につきましては、駐輪場があります。)

職業訓練指導員免許職種と技能検定職種との対応表

〔 技能検定 1 級技能士、単一等級技能士が、職業訓練指導員免許を取得する場合の対応職種です
※免許職種について、ご不明な点があれば、お問合せください。(054-345-9377) 〕

検定職種	免許職種
ビル設備管理	建築物設備管理科
園芸装飾	園芸科
造園	造園科 森林環境保全科
さく井	さく井科
金属溶解	鉄鋼科 鋳造科
鋳造 粉末冶金 ダイカスト	鋳造科
鍛造	鍛造科
金属熱処理 金属材料試験	熱処理科
機械加工 放電加工 金型製作 仕上げ 機械検査 機械保全 油圧装置調整 テクニカルイラストレーション 機械・プラント製図	機械科
金属プレス加工 工場板金	塑性加工科
建築板金	塑性加工科 建築板金科
鉄工	塑性加工科 造船科 構造物鉄工科 鉄道車両科
めっき アルミニウム陽極酸化処理	金属表面処理科
切削工具研削	機械科 製材機械科
製材のこ目立て	木工科 製材機械科

検定職種	免許職種
電子回路接続 電子機器組立て 半導体製品製造	電子科
電気機器組立て	電気科 メカトロニクス科
自動販売機調整	電子科 電気科
鉄道車両製造・整備	鉄道車両科
時計修理	時計科
光学機器製造	光学ガラス科 光学機器科
内燃機関組立て	自動車製造科 内燃機関科
縫製機械整備	縫製機械科
建設機械整備	建設機械科
農業機械整備	農業機械科
冷凍空気調和機器施工	冷凍空調機器科
染色	染色科
ニット製品製造	ニット科
婦人子供服製造	洋裁科
紳士服製造	洋服科
和裁	和裁科
寝具製作	寝具科
帆布製品製造	帆布製品科
布はく縫製	縫製科
木工機械整備 機械木工 家具製作 建具製作	木工科
木型製作	木型科
竹工芸	竹工芸科
紙器・段ボール箱製造	紙器科
製版 印刷	製版・印刷科
製本	製本科

プラスチック成形 強化プラスチック成形	プラスチック製品科
ガラス施工	サッシ・ガラス施工科
陶磁器製造	陶磁器科
石材施工 コンクリート積みブロック施工	石材科
パン製造 菓子製造	パン・菓子科
製麺	麺科
ハム・ソーセージ・ベーコン製造	食肉科
水産練り製品製造	水産物加工科
みそ製造 酒造	発酵科
建築大工 枠組壁建築 バルコニー施工 建築図面製作	建築科 枠組壁建築科
かわらぶき	屋根科
とび	とび科
左官 タイル張り	左官・タイル科
れんが積み	ブロック建築科 築炉科
築炉	築炉科
ブロック建築 エーエルシーパネル施工	ブロック建築科
畳製作	畳科
配管	配管科 住宅設備機器科

型枠施工 鉄筋施工 コンクリート圧送施工	建設科
防水施工	防水科
内装仕上げ施工	インテリア科 床仕上げ科
熱絶縁施工	熱絶縁科
カーテンウォール施工 ガラス施工	サッシ・ガラス施工科
サッシ施工	建築科 サッシ・ガラス施工科
ウェルポイント施工	さく井科 土木科
電気製図	電気科
化学分析	化学分析科 公害検査科
貴金属装身具製作	貴金属・宝石科
印章彫刻	印章彫刻科
表装	インテリア科 表具科
塗装 塗料調色	塗装科
広告美術仕上げ	広告美術科
義肢・装具製作	義肢装具科
工業包装	工業包装科
写真	写真科
調理	日本料理科 中国料理科 西洋料理科
ビルクリーニング	建築物衛生管理科
フラワー装飾	フラワー装飾科

技能検定職種と対応しない免許職種

溶接科	コンピュータ制御科	発電電科	送配電科
電気工事科	自動車整備科	自動車車体整備科	航空機製造科
航空機整備科	計測機器科	理化学機器科	織布科
織機調整科	レーザー加工科	ほうろう製品科	プレハブ建築科
スレート科	測量科	ボイラー科	クレーン科
建設機械運転科	港湾荷役科	木材工芸科	漆器科
デザイン科	電気通信科	電話交換科	事務科
貿易事務科	流通ビジネス科	介護サービス科	理容科
美容科	ホテル・旅館・レストラン科	観光ビジネス科	臨床検査科
情報処理科	フォークリフト科	福祉工学科	